

真実の涙をもう一度有志会 2011年度 活動報告

- ■ 1. 南砺市協働のまちづくりモデル事業
(市民団体枠)受諾
- ■ 2. 城端秋日和2011
- ■ 3. 2012年年初ファンミーティング
- ■ 4. 城端春日和2012

■ 1. 南砺市協働のまちづくりモデル事業 (市民団体枠) 受諾

有志会では、南砺市が2011年度より新たに募集されていた、“南砺市協働のまちづくりモデル事業(市民団体枠)”へ、採択申請をしておりました。

申請の中で、「南砺市の地域振興に貢献できること」の説明資料として、向こう3年間の事業計画書、2010年12月開催の『「真実の涙をもう一度」true tears イベントin城端』、2011年5月開催の『城端とtrue tearsの歩み展』の実績資料をとりまとめて提出いたしました。

その結果、募集枠(5団体)を上回る申請数の中で、南砺市の選考委員会による厳正な審査によって、まちづくりモデル事業(市民団体枠)の一つに採択されました。

有志会では、採択いただけた事を受け、南砺市からの貴重な補助を一円たりとも無駄にすることなく、より一層の活動活性化・地域振興に力を尽くすことをお約束いたします。

最終更新日：2011年7月9日(日曜日) 13時17分

南砺市協働のまちづくりモデル事業(市民団体枠)の公開

23年度「協働のまちづくりモデル事業(市民団体枠)」審査結果等を公開します

情報発信元：市民協働課(南砺市協働のまちづくり支援センター)

市では、「市民と行政による協働のまちづくり」の実現に向けて、自ら考え自ら行動する市民組織の存在が不可欠であることから、本年度より新たに、NPO、ボランティアグループなどの市民団体にも補助金を交付、「協働のまちづくりモデル事業」に取り組みいただいております。

応募資格のあるNPO、ボランティアグループなどから13の採択申請があり、選考委員会で審査した結果、5団体の事業と平成23年度のモデル事業として採択しましたので、採択申請事業の内容と併せて公開します。

今後は、採択事業の開始前を対象に補助金交付申請書の事務説明会を開催し、採択された協働のまちづくり計画書に基づいて各事業を実施していただきます。

この事業は、次年度も引き続き実施する予定です。次年度に向けて、本年度の申請事業を参考に協働を振り返ってみたい方がいらっしゃいます。

各事業の実進状況についても、随時公開いたします。

●補助内容
最長2年間、補助対象事業に要する経費の0.9%(上限200万円)を各年度ごとに補助します。(詳細については、別添をご覧ください。)

関連書類

※ダウンロードします。(関連書類をご覧になるには)

- 募集要項及び申請書 (Excel形式: 90KB)
- 募集要項及び要領 (Word形式: 30KB)
- 採択団体の事業計画書 (PDF形式: 1,395KB)

■ 2. 城端秋日和2011



【開催日】: 2011年9月17日(土)、18日(日)

【開催場所】: 富山県南砺市城端庁舎 3階大ホール

【内容】:

むぎや祭を楽しんでもらった際の休憩スペース、アニメファンの交流スペースとして提供いたしました。



それに加えて、下記のような取り組みを行い、むぎや祭の歴史紹介、サブカルチャー展示、クリエイター即売会「創作小市」を行い、知識の面でも楽しめるように企画いたしました。

また、隣接する石川県からの若いサブカルファンの足を用意して来城してもらうために、城端むぎや祭直行バス「城端秋日和号」を運行いたしました。

○ 休憩スペース開設

- ・休憩場所として、サブカルファンだけでなく、一般のお客さんにもご利用頂きました。
- ・一日目は雨天だったため、急遽むぎや踊りの練習場所として提供も行いました。

■ 2. 城端秋日和2011

- 展示企画1
- ・ 城端むぎや祭の歴史紹介



■ 2. 城端秋日和2011

○ 展示企画2

・「サブカルチャー ＋地域振興」紹介展示



■ 2. 城端秋日和2011

○ 展示企画3

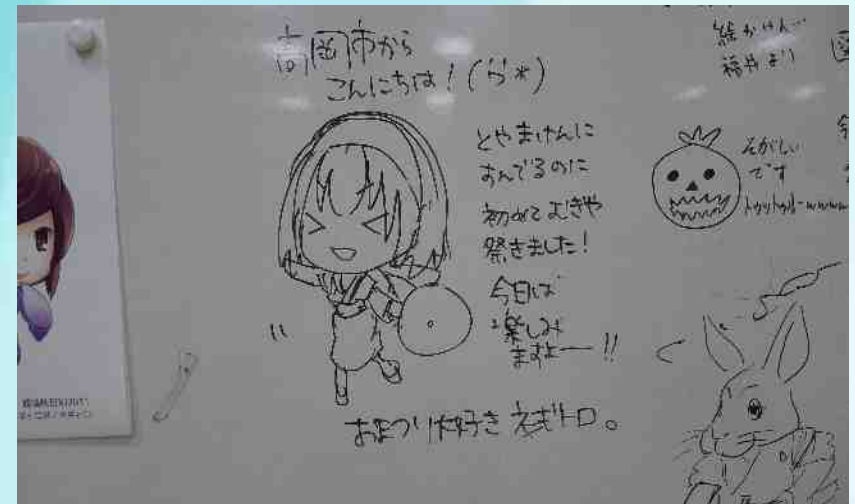
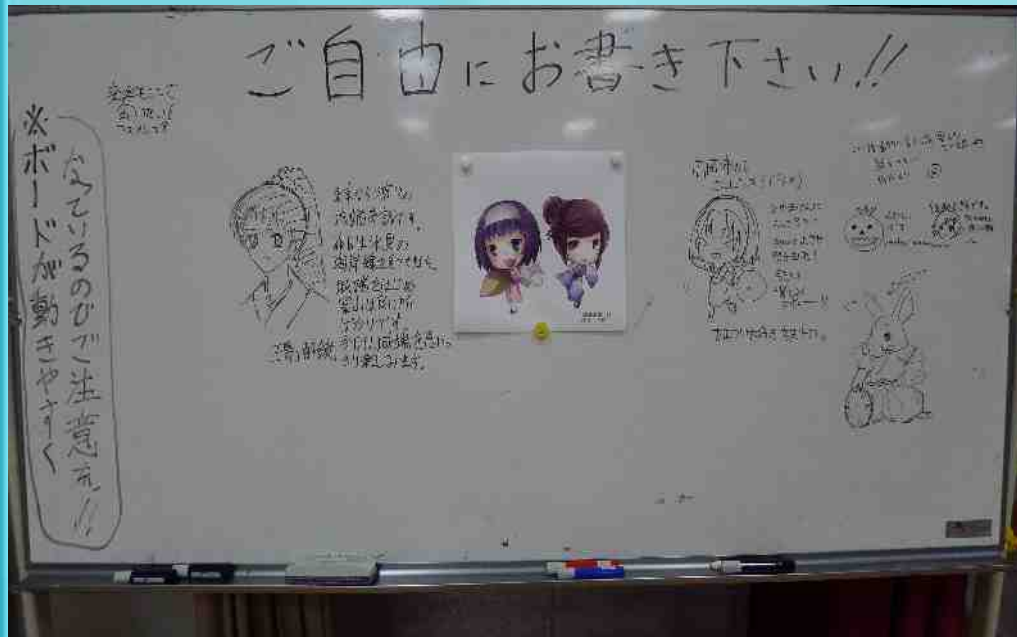
・城端むぎや祭の当日写真展示



■ 2. 城端秋日和2011

○ 展示企画4

・ 寄せ書きコーナー



■ 2. 城端秋日和2011

○ クリエイター即売会 「創作小市 in 城端秋日和2011」



■ 2. 城端秋日和2011

○「南砺のあるきかた～創刊準備号」製作、配布



■ 2. 城端秋日和2011

○ 城端むぎや祭直行バス「城端秋日和号」運行

金沢駅から湯涌温泉を經由して城端入りするバスを運行しました。

また、バス運行の宣伝として、ポスターを作製し、石川県内、北陸鉄道駅構内に掲示を行いました。



■ 2. 城端秋日和2011

○【結果】

- ・休憩場所は約500名の利用がありました。
- ・休憩目的ではなく展示物の見学のためだけに訪れる地元の方々もおられました。
- ・悪天候時に、臨時の踊り練習場所として提供することができました。

■ 3. 2012年年初ファンミーティング



【開催日】: 2012年1月14日(土)、15日(日)

【開催場所】: 富山県南砺市城端善徳寺会館、
高岡市内居酒屋

【内容】:

声優高垣彩陽さんのサイン会がじょうはな座での開催に合わせて、ファンの休憩場所として、善徳寺会館を貸切しました

また、前夜には高岡でお酒を交えての飲み会も開催いたしました。



○ 休憩&交流スペース

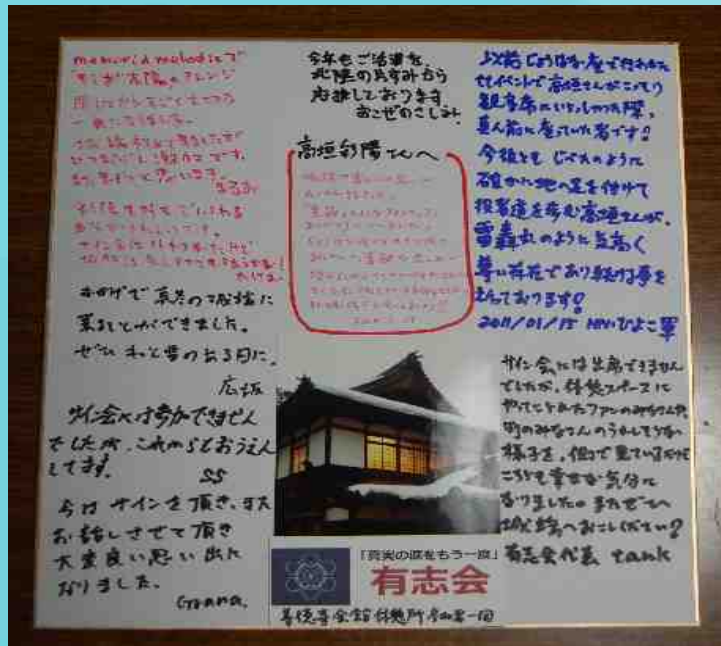
- アニメ作品舞台の一つ善徳寺会館の二階を休憩スペースとして開設しました。
- 善徳寺会館の屋内を自由に撮影して頂きました
- 温かいお茶、お菓子を提供いたしました。
- 色紙数枚分の寄せ書きが集まりました。

3. 2012年年初ファンミーティング



○【結果】

- ・休憩場所は約100名の利用がありました。
- ・休憩目的ではなく会館の見学のためだけに訪れるファンの方々もおられました。
- ・サイン会には参加できなかったが、ファン交流場所として留まる方もおられました。



■ 4. 城端春日和2012



【開催日】: 2012年5月4日(金・祝)、5日(土)

【開催場所】: 南砺市城端 きよべ呉服店様二階、
田村萬盛堂様所有空きスペース

【内容】:

城端曳山祭の休憩スペースとして提供いたしました。
それに加えて、アニメファンや城端を愛するファンの視点から、城端の魅力を集めた「南砺のあるきかた～城端編」を作成し、販売いたしました。



○ 休憩スペース開設

- ・休憩場所として、サブカルファンにご利用 頂きました。
- ・ゆっくりくつろげる和室と、お茶、茶菓子 サービスしました。

■ 4. 城端春日和2012



- 南砺のあるきかたイラスト展示
- 南砺のあるきかた未使用過去写真展示
- ミニファンミーティング



■ 4. 城端春日和2012



○ 南砺のあるきかた～城端編の販売

□ 冊子内容

【春の章】城端の歴史と伝承を「知る」

【夏の章】城端のエネルギーを「感じる」

【秋の章】城端の文化に「触れる」

【冬の章】城端の風景と自然に「親しむ」

□ オリジナルキャラクター作成

情報誌表紙&扉絵に登場するキャラクターデザインに、富山県出身の有名イラストレーター森沢晴行様を起用

□ 城端の美しい風景を背景美術画に

表紙&扉絵のイラストに背景美術の有名作家ヤオキン様を起用

■ 4. 城端春日和2012



□ 販売スペース

○【結果】

- 休憩場所は約120名の利用がありました。
- 休憩スペースでは、和室で膝を交えながらアニメファンの交流がなされていました。
- 二回開催したミニファンミーティングでは予想を超え各々30名の参加と大盛況でした。
- 南砺のあるきかた～城端編は好評でした。
- 想定していなかった一般観光客の購入もあり、アニメファンの購入も堅調でした。
販売数は予想を上回りました。

ご静聴ありがとうございました

真実の涙をもう一度有志会